

Weekly Reports 2021-2022



国際ロータリー第2680地区
Rotary
加古川ロータリークラブ



2021-22年度 RI会長;シエカール・メータ/地区ガバナー;吉岡 博忠
加古川ロータリークラブ会長;藤本 光一 / 幹事;畑 公平
〒675-0064 兵庫県加古川市加古川町溝之口800番地 加古川商工会議所会館5F
TEL 079-423-0661 FAX 079-423-0677 e-Mail kakogawa@rotaryclub.ne.jp

令和4年6月14日(火) 雨 No. 31



▲会長挨拶



▲長谷川幸英会員退会挨拶



▲安井会員の卓話

会長の時間

会長 藤本 光一

皆さんこんにちは

この例会場での本年度の例会は最後となります。次週はまだ最終例会がございます。ご出席よろしくお願いたします。

さて、本日はオークラサービス株式会社様の50周年記念誌について少しお話をさせていただきます。

「つくる、つなぐ、つづく物語」という副題で記念誌としてはカジュアルで、大庫隆夫さんらしさがでている記念誌だと思います。

「社長に聞く」という座談会形式で会社の「未来へのビジョンを語り合う」コーナーでは、従業員22名の方と大庫隆夫社長との座談会で大庫社長のいつもの播州弁というか大庫節がそのまま掲載されています。ほかでいただく記念誌とはちがって思わず読みたくくなるような記念誌でした。

また、自社の事故事例を漫画形式として紹介されており、従業員にも安全第一の認識を浸透させるように工夫してコミック本にしているのも感心いたしました。

また特に印象に残っているのは、「オークラサービスの創業とその背景」というところで50年前のことになるかと思いますが、読ませていただきますが「オークラ輸送機の製品の大型化に伴い修理や部品交換の依頼が多くなり、それに応えて工事課内にサービス係を設置したものの、当時は世間一般では製品という「モノ」には「価値」を認めても、それに付帯する「サービス」は文字通り「奉仕」という風潮が強く、コスト回収が大きな課題でした。有形の「モノ」ではなく「サービス」いう無形の「価値」を売ることに挑み、修理やメンテナンスを奉仕から事業へと転換させていくことを考え、オークラサービス株式会社が誕生した」ということです。

「サービス」いう無形の「価値」に適正な対価を得ることで持続可能なサービスが提供できるのだということだと思います。

これはあくまでも私なりの解釈ですが、まさしくロータリーでいう職業奉仕の真髄そのものではないかと思えます。

昨年10月に職場例会ということで、オークラ輸送機さんの新社屋を見学させていただく予定でしたが、新型コロナ感染拡大の影響で本年3月に延期とさせていただいておりました。やはりコロナの影響で中止となってしまいました。ただ、新社屋での職場例会は次年

度に引き継いでおりますので楽しみにしていただければと思います。
残念なお知らせですが、関西熱化学の長谷川幸英会員、異動のため6月末日にて退会されることになりました。大変残念ですが、本日は ZOOM での退会の挨拶となります。後程ご挨拶よろしくおねがいたします。
本日の卓話は安井会員です。よろしくお願いいたします。

幹事報告

- 1) BOX にハイライトよねやまを入れております。
- 2) 日本ボーイスカウト兵庫連盟様より感謝状を頂いております。受付におかせていただいておりますのでご覧下さい。
- 3) 次週21日(火)は最終例会に例会変更になっており、例会はありません。最終例会は23日(木)時間:午後6時半～ 場所:加古川プラザホテル2階です。日時と場所が変更になっております。宜しくお願い致します。
- 4) 今年度この例会場での例会は最後となります。7月よりBOXの配置が変わりますのでBOXの中の書類は全てお持ち帰りいただきますようお願いいたします。
- 5) 7月5日の初例会前、12時10分～例会場ロビーにて本年度最終理事会(臨時理事会)を開催致しますので、理事役員の方はご出席よろしくようお願い致します。

ニコニコ



- | | | | |
|---|---|---|---|
| 省 | 略 | ☺ | この例会場での例会は本日が最後となります。最終例会もご出席よろしくようお願いいたします。 |
| 省 | 略 | ☺ | 安井会員、本日の卓話よろしく申し上げます。 |
| 省 | 略 | ☺ | 例会場での最終例会を迎えた喜び。来週の最終例会楽しみです。 |
| 省 | 略 | ☺ | 安井さんの卓話楽しみです。 |
| 省 | 略 | ☺ | 本日は貴重なお時間を頂戴します。どうぞよろしくお願いいたします。 |
| 省 | 略 | ☺ | 加古川市長選、市議選、かかわられた方々お疲れ様でした。 |
| 省 | 略 | ☺ | 加古川市長選挙、市議会選挙、無事予定どおりでよかったです。今日から播磨町町長選、無事予定どおりに進みますように・・・。 |
| 省 | 略 | ☺ | 安井会員、卓話楽しみです。 |
| 省 | 略 | ☺ | 安井さん 卓話楽しみです。 |
| 省 | 略 | ☺ | この度の選挙で皆様に大変お世話になりました。ありがとうございました。 |
| 省 | 略 | ☺ | 安井会員 卓話楽しみです。 |
| 省 | 略 | ☺ | 安井会員、本年度最後の卓話楽しみにしています。 |
| 省 | 略 | ☺ | 安井会員 卓話楽しみに聞いてます。がんばって下さい。 |
| 省 | 略 | ☺ | 安井会員 本日の卓話ガンバッテ下さい。 |
| 省 | 略 | ☺ | 安井go会員 卓話楽しみにしています。 |
| 省 | 略 | ☺ | 安井会員 卓話楽しみにしています。 |
| 省 | 略 | ☺ | 安井会員、興味深い卓話、楽しみです。 |
| 省 | 略 | ☺ | 安井会員 卓話、楽しみにしております。 |
| 省 | 略 | ☺ | 安井さん がんばって！ |
| 省 | 略 | ☺ | 安井会員、卓話楽しみです。 |
| 省 | 略 | ☺ | 安井会員！卓話楽しみです！！ |
| 省 | 略 | ☺ | 安井さん卓話楽しみです。 |

- 省 略 ☺ (まだ最終例会がありますが)藤本会長、畑幹事はじめ役付きの皆さま、お疲れさまでした。
- 省 略 ☺ 入会2回目です。
中座しますけど、ニコニコして下さい。
- 省 略 ☺ テーブルの花いただきます。

以上25件 ¥37,000-
本年度累計¥1,556,000-

出席委員会

- ☆ 今 週 会員数 72 名 出席 45 名 出席免除 14 名 欠席 13 名
☆ 欠 席 者 省略
- ☆ 前 々 週 会員数 69 名 出席 42 名 出席免除 16 名 欠席 11 名
☆ メークアップ 2022-23 年度会員維持増強セミナー 6/12 芝本
危機管理セミナー 6/12 芝本

親睦活動委員会

例会場当番

- 6月23日(木) 坂本、米田
7月 5日(火) 安井、米田



プログラム委員会

本日6月14日(火)	6月21日(火)	6月28日(火)	7月5日(火)
卓話 ～備えあれば患いなし～ 『AED』と『のじぎく賞』 安井担当	例会変更 (日時・場所変更) 最終例会 23日(木)午後6時半～ 於;加古川プラザホテル 親睦活動委員会担当	例会取りやめ [定款第7条 第1節(d)]	新年度初例会

ロータリー会員がウクライナへの援助回廊を開く

2月にロシア軍がウクライナに侵攻してから1日も経たないうちに、チェコ共和国とスロバキアのロータリークラブは、ウクライナへの必需品の輸送やウクライナからの避難民の移動を援助するために、人脈を駆使して鉄道拠点の利用権を確保しました。

ウクライナとの国境から100Kmほど離れたコシツェ(スロバキア)には、東西を結ぶ鉄道の貨物ターミナルがあります。ウクライナからの広軌鉄道でこのターミナルに運ばれた原材料は、標準軌の貨物列車に移されて欧州各地へと運ばれます。

多国籍の輸送会社の多くがこの貨物ターミナルを利用しており、ロータリー会員もここを拠点にウクライナの支援活動ができることにすぐに気づきました。

マルティン・ピトラークさん(コシツェ・ロータリークラブ会長)が以前に副社長を務めていたUSスチール・コシツェ社も、この貨物ターミナルを利用しています。ピトラークさん、そしてチェコ共和国のミハール・スラマさん(パルドゥビツェ・ロータリークラブ会長)を含むロータリー会員たちが、交渉の末にこのターミナルの利用権の確保に成功しました。

「私たちは素早く行動しました」とモニカ・コチオヴァさん(コシツェ・ロータリークラブ/ローターアクトクラブ会員)は言います。「ほかの人たちがやっと連絡を取り始めた頃、私たちは既に支援の手配を行っていました」

ロータリーはウクライナでの人道的危機に対応しています

ウクライナの鉄道網は世界最大級であり、トラックでは行きにくい場所にもアクセスできるため、この拠点を確保することは重要でした。

コチオヴァさんによると、ロータリーは、救援物資の輸送のためにこのターミナルの利用許可を得た最初の人道奉仕団体であり、クラブが集めた医療物資、保存食品、衛生用品をいっぱい積んだ列車がウクライナに輸送されています。以来、スロバキア政府と欧州連合も、鉄道でウクライナに物資を輸送する主要な経路としてこのターミナルを指定しました。

コシツェ(スロバキア)に到着した物資は、ロータリーのボランティアによって荷下ろしと仕分けが行われ、ウクライナへと運ばれていきます。ロータリークラブとローターアクトクラブはさらに、60台以上のトラックとバスを使って740トン分の物資をウクライナ西部にある国境沿いの都市ウジホロドに運びました。これらの物資はここから国内各地へと届られます。

「必要な時にロータリーの力が発揮されているのを見て、うれしく思います」とピトラークさん。「物資だけでなく、世界各地から資金も寄せられています」

役立つ鉄道

ロータリークラブとローターアクトクラブは、広軌鉄道網の活用に加え、「Railway Helps」(役立つ鉄道)と呼ばれるイニシアチブに参加しています。チェコ共和国の旅客会社 Gepard Express 社のオーナーが立ち上げたこのイニシアチブでは、ウクライナへの物資輸送とウクライナからの人びとの避難のために旅客列車を使っています。

このイニシアチブで現在までに、ウジホロド地域(ウクライナ)の町に500トン以上の物資が運ばれ、ウクライナ避難民5,500人以上を乗せた列車がパルドゥビツェ(チェコ共和国)に戻っています。

ロータリー会員は、募金活動、地区からの資金、Gepard Express 社オーナーからの寄付など、さまざまなところから資金を調達しています。参加している鉄道各社も多額のコストを負担し、無償で援助を提供している団体もあります。

Railway Helps は現在、ポーランドからモスティスカ(ウクライナ)まで列車を走らせています。現在、輸送をスピードアップし、ウクライナ国外避難民を援助するために、モスティスカに待合室と旅客駅をつくる計画を立てており、スラマさんはそのための追加資金を探しています。

多方面との協力

他団体との連携が、この取り組みの成功に極めて重要となっています。ロータリークラブとローターアクトクラブは、ウクライナの議員や外交官、地方の知事といったウクライナ政府関係者に加え、ハルキウ、チェルカッスイ、ウジホロド、ムカチェヴォといったウクライナ各地の病院と協力しています。

医療従事者の国際親睦活動グループメンバーであるコチオヴァさんとイヴァナ・レンゴヴァさん(コシツェ・クラシック・ロータリークラブ会員)は、医療物資の購入や、欧州企業から寄贈された医療機器の配備を監督しています。レンゴヴァさんは、4台の可動式画像診断システムや3台の可動式X線ユニットなど、Siemens Slovakia から約73万ドル相当の機器を確保することに助力しました。

「私たちの親睦活動グループにはウクライナの病院で働くメンバーがいるため、刻々と変化するニーズにも即座に対応できます」とコチオヴァさん。

クラブはまた、スロバキアとウクライナの複数の国境地点で政府関係者やボランティアと定期的に連絡を取り合い、避難民の宿泊所や移動手段を手配しています。

ロシア軍のウクライナ侵攻から4日後には、コチオヴァさんは国境地点で活動していました。

「人びとの苦しみや悲しみが伝わってきました」とコチオヴァさん。「避難者たちは打ちひしがれていましたが、強い心と誇りを持ち続けていました。欲しいものを求めたりせず、幼い子どもでさえ文句を口にしませんでした」

軍事侵攻の勃発時、コチオヴァさんは出張中で自宅を離れていましたが、ウクライナのローターアクターである友人から連絡を受け、その友人が自宅に泊まれるよう手配しました。

「私が翌日に自宅に戻ってみると、彼女(友人)の持ち物は小さなバックパッカー一つだけでした」とコチオヴァさん。「それぞれ違うルートで国外避難した母親や姉妹と、スイスで会う予定だと言っていました。自分がこのような状況に置かれたと想像すると、他人事ではありません」